

日野のアスリート

～子ども達に伝えたい私の思い～

日野町には、さまざまな競技で活躍されている現役アスリートがたくさんいます。日野町で生まれ育ち、夢を見つけ、努力を重ねて全国、そして世界で活躍されています。

今回、日野町出身のアスリートの方々に、競技への思いや子ども達に伝えたいことなどを伺いました。

皆さん強い思いをもって競技に取り組まれています。それぞれの舞台上で活躍されている皆さんをみんなで応援しましょう。そして次世代の日野のアスリートをめざしましょう。

質問項目

- ① 競技をはじめたきっかけ
- ② 競技の魅力
- ③ 競技を行う上で大切にしていること
- ④ 今後の目標
- ⑤ 日野町の子ども達へ

頓宮 裕人さん (松尾2区出身)	バスケットボール
園田 新さん (徳谷出身)	レスリング
園田 平さん (徳谷出身)	レスリング
田村 研人さん (三十坪上出身)	フットサル
田村 友貴さん (三十坪上出身)	フットサル



頓宮 裕人さん

日野中学校、東山高校を経て東海大学を卒業。実業団に所属後、プロバスケットボール選手に。現在は、香川ファイブアローズに所属。ポジションはパワーフォワード/センター。27歳。

- ① 小学校5年生まではドッジボールをやっていました。次に何のスポーツをしようと思っていたところ、実家の近くのミニバスケットボール教室のコーチが誘ってくれました。兄もその教室に通っていたので自分もバスケットボールを始めることになりました。
- ② 点数が多く入るスポーツで、みんなが得点を取れる機会があり、展開が激しいので見ているだけでも飽きないスポーツです。
- ③ ファンの方々やスポンサーなど多くの人に応援してもらっていることで、期待に応えられるように全力で取り組んでいます。
- ④ 1番の目標はB2リーグ優勝、1部昇格に向けてがんばっていきま

- ⑤ コロナ禍で学校や部活が大変だと思いますが、自分の夢に向かって真っ直ぐにがんばってください。困難なことや大きな壁が現れるかもしれませんが、乗り越えたい時に大きな成長ができるので、その繰り返しで夢に繋がっていくと思います。がんばってください。
- ⑤ コロナ禍で学校や部活が大変だと思いますが、自分の夢に向かって真っ直ぐにがんばってください。困難なことや大きな壁が現れるかもしれませんが、乗り越えたい時に大きな成長ができるので、その繰り返しで夢に繋がっていくと思います。がんばってください。

日野町の子ども達へ

す。そして香川ファイブアローズのファンの方々に自分のプレーを見てもらい、応援してもらえようにがんばりたいです。

WRESTLING



その だ あらた 園田 新さん

日野中学校、日野高校を経て拓殖大学を卒業。現在は、ALSOKに所属。今年5月に開催された全日本選抜選手権で7連覇達成。グレコローマン130kg級。27歳。

①父がレスリングをしていた事もありますが、小学生の頃、日野高校でちびっ子レスリング教室が始まった事で、父の恩師でもある南敏文先生から「体が大きいからレスリングを始めたらどうだ？」と言われた事がレスリングを始めるきっかけになりました。

②レスリングは階級制で、自分より大きな相手や小さい相手と戦う事はありません。試合では必ず勝敗が決まるので、負けたくないという気持ちで練習をがんばることも繋がります。仲間がいて切磋琢磨できる事もレスリングの魅力だと思います。



その だ たいら 園田 平さん

日野中学校、日野高校を経て拓殖大学を卒業。現在は、自衛隊体育学校所属。今年5月に開催された全日本選抜選手権3位。フリースタイル97kg級。25歳。

③何事もあせらず、一日落ち着いて、今から取り組もうとして行っている事が自分にプラスになるか考えて行動

④パリオリンピック出場に向けてがんばります。日野町にも、レスリング競技発展のために協力していただければと思います。私を応援してくれ、育ててくれた日野町に恩返しをできるようにがんばります。

⑤夢中になってできる事を探してほしいです。私はレスリングが夢中になってできる事でした。勉強や部活、すべてに中途半端ではなく全力で取り組み、それぞれの目標達成のためにがんばってください。



たむら けん と 田村 研人さん

日野中学校、水口高校を経て近畿大学を卒業。名古屋オーシャンズサテライトを経て、プロフットサル選手に。現在は、ボルクバレット北九州に所属。ポジションはフィクソ。33歳。

①近畿大学の体育会サッカー部でサッカーをしていました。サッカーの練習は朝から昼までだったので、夜から社会人のフットサルチームに入れてもらい、フットサルをしていました。

②ゴール前の攻防戦です。コートの大きさはサッカーコートの約7分の1です。試合にもよりますがシュート数は1試合あたり30本くらいです。たくさん点が生まれそうです。0対0の試合もあります。1秒、2秒あれば点が生まれるスポーツです。

③自分の軸として持っているのは3つ、感謝の気持ちを持つ、楽しむ努力をする、体調管理を徹底することです。

④今の目標は現在所属しているチームでアジアNo.1になる事です。後は、自分自身に負けない事です。

「日野町の子ども達へ」

⑤自分が出来る事を一生懸命取り組んで欲しいです。一生懸命取り組む事で結果がどうであれ、次に繋がります。夢や目標が見つからない人は、なんでも良いのでチャレンジしてください。はじめはたくさん失敗するでしょう。その中で、好きな事が見つければもちろん良いし、苦手だと気付く事もあると思います。色んな事に挑戦して、熱中できる好きな事を見つけたいです。みんなにこの言葉を贈って終わりにしたいと思えます。『好きこそ物の上手なれ』



たむら ゆう き 田村 友貴さん

日野中学校、水口高校を経てびわこ成蹊スポーツ大学を卒業。シュライカー大阪サテライトを経て、プロフットサル選手に。現在は、シュライカー大阪に所属。ポジションはフィクソ。29歳。

①小さな頃から、近所のせせらぎ公園で毎日ボールを蹴って遊んでいました。その頃からサッカー日本代表になる事が夢で、大学までサッカーを続けてきました。そこから兄がフットサルをしていたのもあり日本代表をめざしてフットサルを始めました。

②試合の展開が早くダイナミックなプレーがたくさんある所です。また、観るだけでなく皆さんも気軽にフットサルを楽しめる事も魅力の一つだと感じています。

③私が現在も競技を続けていられるのは、自分1人の力だけではなく家族、友人、クラブ、多くのスポンサーの協力があってプレーができています。なので、常に感謝の

気持ち大切に、競技に取り組んでいます。

④コロナ禍で大変な状況がまだまだ続きますが、フットサルというスポーツを通してたくさんの方に元気や感動を届けられるようにがんばりたいです。そして、3年後のワールドカップに出場し活躍することが私の目標です。

「日野町の子ども達へ」

⑤コロナ禍で大変な時期が続いておりますが、自分の好きな事や夢、目標を早く見つけそこに向かって全力で努力し、その努力を楽しんでほしいです。また、日野町にはすばらしい自然がたくさんあるので外で遊びながらいっぱい自然と触れ合ってほしいと思います。



日野ジュニアサッカースクール 代表 辻元 政昭 さん(豊田2区)



代表の辻元政昭さん(中央)と
卒業生の田村研人さん(左)、田村友貴さん(右)

立ち上げのきっかけ

少年サッカーチームでコーチをされていた辻元さんは、中学校時代に受けられる指導の格差から、高校でサッカーを辞めてしまっ子が多いという話を聞かれたそうです。また、やる気のある子ども達からの「もっと教えてほしい」という声に応えるため、部活動しながらさらにサッカー指導を受けられるようにスクーを立ち上げられました。

あいさつと感謝

スクールに入る際の約束事があるそうです。それは「あいさつ」と「感謝」です。辻元さんは「初対面で挨拶ができることが大切で、小さい頃からやっておけば自然とできるようになる。また、サッカーができることが、何事にも感謝するよう指導しています」と話されました。

幼稚園から中学3年生までの子ども達が参加しており、年上の子が下の子の世話をするようになっていくそうです。また、卒業生が大人になり、指導を受ける側から指導する側となります。サッカーに限らず人としての成長していく子ども達の姿が長く見られることが幸せだと笑顔で話されました。

今後の目標

卒業生でフットサル選手になった田村兄弟を超える選手を育てることを目標にされています。2人とも帰ってきた際にスクールと一緒に練習してくれることもあり、目標にしている子どもも多いそうです。

辻元さんは、「上手くても、下手でもサッカーを続けて、何事にも感謝ができる人になってくれるのが一番です」と話されました。

全国高等学校総合体育大会 (ソフトテニス女子個人)で優勝



8月3日(火)、4日(水)に石川県で開催された全国高等学校総合体育大会(ソフトテニス女子個人)で三十坪上出身の寺澤佑珠妃さん(京都光華高校)が優勝されました。

寺澤さんは「ペアと声を掛け合い支え合って一本一本集中してプレーできたことが勝因です。大学でもプレーを続け、結果を残していきたいです」と話されました。

おめでとうございます。

滋賀県民体育大会

(レスリング競技)で優勝

7月25日(日)に開催された令和3年度滋賀県民体育大会(レスリング競技)で日野町出身の選手をはじめとした皆さんの活躍により、郡市対抗において蒲生郡が優勝されました。

出場された選手の皆さんは日野レスリングクラブの指導者として子ども達の育成、指導に取り組みながら、自身も選手としても活躍されており、見事優勝を果たされました。

おめでとうございます。



左:北岡秀王さん(蔵王) 中央:清水雅司さん(別所)